

広告 ファナック 壬生工場 竣工

対談 栃木県知事 福田 富一氏 × ファナック社長 稲葉 善治氏



竣工した壬生工場を見学する福田知事と稲葉社長（中央二人）



ファナック社長 稲葉 善治氏

また、本県の心強いパートナーとして、未承くこの壬生の地で操業を継続され、企業活動を通じて、本県や壬生町の魅力を全国そして全世界に発信していただけるようお願いいたします。

地域経済の中核として
 福田 栃木県ではかねてより、機能性の高い産業団地として整備したところを、約87分の県有地の有効活用について、鋭意検討を進めておりました。この広大で平たんな土地、北関東自動車道壬生インターチェンジ（IC）に近接する立地条件などを最大限に生かすため、07年に産業団地として整備する方針を決定し、その事業主体を栃木県企業局といたしました。

将来の発展へ種まき

稲葉 壬生工場は製造拠点として本社地区、筑波工場に次ぐ3度目の大規模投資となります。壬生工場第一期工事の完成でCNCを月産1万台、サーボモーターを6万台、サーボアンプを3万台、5000台生産することを目指し、将来的にはその3倍まで製造設備の拡張が出来ます。過去の製造拠点を継承するだけでなく、可能な限り、将来的に製造拠点を増やすことにより、製造投資が後を継いでいくように、壬生工場も将来のファナックの発展を

「みふ羽生田産業団地」への企業誘致については、11年10月の第一期分譲予約の受け付け開始以降、積極的取り組みで参りました。特に、14年3月の第二期分譲分の造成完了を踏まえ、本県

栃木県のパートナーに

そのような中、高度な技術によりCNCなどで世界的なシェアを誇る御社の立地は、本県の重点5分野の産業振興はもとより、モノづくり県としての産業力の強化に大きく貢献していただけるものと期待しております。

稲葉 壬生工場の建設にあたりまして、福田知事をはじめ、栃木県並びに地元壬生町など関係各所には温かいご支援、ご協力を賜りましたことを深く御礼申し上げます。おかげさまで、無事に竣工式を迎えることが

福田 栃木県では先ずをあげて、御社壬生工場を早期操業に向け、地元壬生町やインフラ関係機関と連携し、最大限の協力を行って参りました。私としても、このたびの盛大な竣工式に出席することができ、大きな喜びを感じています。今後、壬生工場には、世界に誇る産業用ロボット関連製品の生産拠点として、御社の業績拡大を支えるとともに、本県経済にも良い影響を与えてくださることを期待しております。



壬生工場



電子工場内部



電子工場



サーボモーター工場



壬生工場全景

壬生工場で生産する FANUC商品



CNC



サーボモーター

サーボアンプ



ファナック本社(忍野村)

FA & ロボット & ロボマシン
FANUC
 ファナック株式会社
 本社〒401-0597 山梨県忍野村 TEL0555(84)5555(代)
 http://www.fanuc.co.jp/